

**「テレワーク・デイズ 2019」への参加  
～全社員約 17,000 名を対象に実施～**

東京海上日動火災保険株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:広瀬伸一、以下「当社」)は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック(以下「東京 2020 大会」)に向けた働き方改革の国民運動として、官公庁主導で展開される「テレワーク・デイズ 2019」に「特別協力団体」として参加します。全社員を対象にテレワークを推進し、「東京 2020 ゴールドパートナー(損害保険)」として東京 2020 大会へ貢献してまいります。

## **1. 背景**

東京 2020 大会開催期間中は相当程度の観客等が東京都内を自動車やバス、鉄道によって移動することが見込まれ、交通混雑によって、企業活動にも影響を及ぼすことが見込まれています。

このような状況をふまえ、総務省、厚労省、経産省、国交省、内閣官房、内閣府は、東京都及び関係団体と連携し、2019年7月22日(月)～9月6日(金)を東京 2020 大会前のテスト期間として位置づけ、各企業にテレワークの実施を呼びかける「テレワーク・デイズ 2019」を実施しています。

当社といたしましては、東京 2020 大会期間中にも安定的な業務運営を行う態勢整備の契機とするとともに、「中期経営計画 2020」において目指す「全社員が自身とチームのニーズに合った最適な働く場所を自ら選択できる環境」作りにつなげていくべく、「テレワーク・デイズ 2019」に参加し、働き方改革の取組みを強化してまいります。

## **2. 取組みの概要**

### **(1)対象**

従業員など約 17,000 名(※)の社員を対象に実施いたします。

(※)2019年3月末従業員数:17,203名

### **(2)実施期間**

2019年7月22日(月)～2019年8月2日(金)

### **(3)実施目標**

上記実施期間中は、「テレワーク・デイズ 2019」で推奨されている実施目標である「毎日 1 割以上」の社員がテレワークを実施することを目指します。